

こどもの豊かな育ちのために 幼児教育の大切さを知ろう！



取組①啓発事業

- ・パンフレット・子育てコラム
- ・ここすき！通信・講演会

子どもにとって幼児教育って…幼児教育を理解し、様々な場面・場所において学ぶ・触れる・参加する・対話するといった機会を提供していきます。



ここすき！のでできごと



遊びは学び！子どもの育ちにとって大切にしたいワシシーン

おもちゃの車を独占していたA君。初めのうちは、車に執着して何台も抱え込み、ひとりで遊んでいましたが、回数を重ねるうちに車（物）よりも友だち（人）が遊んでいる様子に目が向くようになっていきました。
ごっこ遊びをしている友だちの様子を見て仲間入り。そのうち、車も貸してあげたり、友だちの気持ちに気付くようになりました。一緒に遊ぶことから友だちとのかかわりで身につくコミュニケーション力、人とのやりとりから協調性や社会性が芽生えていきます。このような能力（非認知能力）は子どもの未来にとっての大きな力となります。

非認知能力に着目！



忍耐力・社会性・
自信・楽観性

自己肯定感
無条件で愛される

環境や保護者、保育
者のかかわり方によっ
て育つものです。

家庭での保育が大切

子どもにとっては遊びが学びとなります。
4コマの中でも、1歳児のよくあることから成長が感じられます。非認知能力は子どもが興味をもったことに取り組み中で育ちやすいもの。日常生活や遊びの中で育まれていくものです。



取組②通所事業「ここすき！」

週2回、1歳児の親子10組を対象に、それぞれが楽しく過ごし成長し合える場、また行きたくなる場をめざし、20回程度のプログラムで開所しています。ここでは、子どもは自分の好きな遊びを見つけ、じっくり遊び、保護者はさまざまな思いを語り合っています。

子どもたちは大人から受け入れられ、認められることで自己肯定感が育ち、子ども達の遊びの場を通して、可能性をみつけ出し伸ばすことのできるようなかかわり方を保護者の方とみつけていきます。

2020年度は中央児童館と矢川児童館で開催予定です。



通所事業「ここすき！」のひとコマ



市内保育士等夜間研修会



取組③研修事業

国立の子どもの保育・幼児教育の質の向上をめざして幼稚園教諭や保育士のスキルアップを目指した各種研修を行います



子どもってすごい！と思えるここすき！のエピソードをこれからも紹介していきます。

2020年4月からは国立市が設立した「くにたち子どもの夢・未来事業団」にて“ここすき！”事業を引き継いで参ります。

幼児教育推進プロジェクトのこれまでの活動や通所事業ここすき！につきましては事業団ホームページをご覧ください。

<http://www.kunitachi-j.or.jp>



やっぱり友だちといっしょがいいな！